

第12回 平取ダム地域文化保全対策検討会

議 事 要 旨

日 時：平成23年7月6日（水）

場 所：ふれあいセンターびらとり

北海道開発局室蘭開発建設部

沙流川ダム建設事業所

第12回 平取ダム地域文化保全対策検討会 議事要旨

日 時：平成23年7月6日（水）15：00～17：00

場 所：ふれあいセンターびらとり1階 多目的集会室

出席者：辻井 達一 財団法人北海道環境財団理事長〔座長〕
萱野 志朗 北海道アイヌ協会平取支部副支部長
川上 満 平取町長
川奈野栄子 北海道アイヌ協会平取支部副支部長
木幡サチ子 北海道アイヌ協会平取支部／平取アイヌ文化保存会理事
木村 英彦 北海道アイヌ協会平取支部長
櫻井 幹也 平取町議会総務文教常任委員会委員長
鈴木 修二 平取町議会議長
常本 照樹 北海道大学大学院法学研究科教授
鍋澤 保 北海道アイヌ協会平取支部副支部長
西島 達夫 北海道アイヌ協会平取支部副支部長

配付資料：資料－1 平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領（案）
資料－2 地域文化に係る調査・検討について
参考資料－1、1－A、1－B、1－C 平成22年度調査の報告
参考資料－2 平成23年度調査の計画

議 事：1. 開会
2. 挨拶
3. 平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領（案）について 【資料－1】
4. 審議 地域文化に係る調査・検討について 【資料－2】
5. 報告事項
地域文化調査の概要について
1) 平成22年度調査の報告 【参考資料－1、1－A、1－B、1－C】
2) 平成23年度調査の計画 【参考資料－2】
6. その他
7. 閉会

1. 開 会

事務局：ただいまから第12回平取ダム地域文化保全対策検討会を開催いたしたいと思います。私、沙流川ダム建設事業所の副長をやっております高橋と申します。今日の司会をさせていただきます。よろしくお願いいたします。説明させていただきます。

まず審議に入る前に会場の皆様をお願い申し上げます。傍聴、取材につきましては議事進行の妨げにならないよう静粛にさせていただきますとともに携帯電話につきましては電源をお切りになるかマナーモードに設定していただくようお願いいたします。また円滑な運営を図るためフラッシュ、照明等を用いた撮影は冒頭の挨拶までとさせていただきます。また傍聴席より前での撮影はお控えいただきますようお願い申し上げます。ご協力をお願いします。

事務局では記録のために撮影を行いますので、そちらについてもご了承ください。

それでは議事に先立ちまして沙流川ダム建設事業所長井田よりご挨拶申し上げます。

2. 挨拶

井田所長：こんにちは。本日はお忙しい中、また夏本番を思わせる暑い中、お集まりいただきありがとうございます。まず、改めまして3月11日に発生しました東北地方太平洋地震東日本大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。日高地方にも現在、現地から多数の方が避難していると聞いております。北海道開発局、あるいは室蘭開発建設部また私どもの現場事業所からも甚大な被害を受けた東北地方の地域へ災害対策車輛等の機材、あるいは燃料等の資材あるいは技術、事務の人員、各種の支援を引き続き実施しているところがございます、早期の復旧あるいは復興に協力すると共にご祈念申し上げたいというふうに思います。

さて、平取ダムの事業用地周辺に存在する地域文化を保全するという重要な調査検討を現在進めているところがございます、平成22年度は現地を中心に様々な調査を行いつつ検討を加えております。本検討会におきましてはその成果や報告それからそれらを踏まえてこれまでの検討を整理しておりますが、まだ不足しているところ、あるいは充実させるための取り組みとして平成23年度の調査検討内容の説明をしたいというふうに思います。皆様には文化保全にあたっての保全対策に関する活発なご審議をいただき、より充実したアイヌ文化の保全対策になるようお願いいたします。今日はよろしくお願いいたします。

3. 平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領（案）について 【資料－1】

事務局：それでは一つ目の議題に入ります。平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領（案）について、お手元の資料－1をご覧ください。主な変更点をご説明させていただきます。第3条の検討会の構成についてですが、一部変更がございます。資料の2枚目、別紙1としまして今年度の委員会名簿を掲載しておりますのでご覧ください。委員につきましては、鈴木修二平取町議会議長、櫻井幹也平取町議会総務文教常任委員会委員長が検討会委員に加わったことをご報告いたします。

また、委員の委嘱期間は平成24年3月31日までとしております。今、ご説明しました平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領（案）について委員の方からご質問やご意見がございましたらお願いいたします。

（委員 異議無し）

事務局：それでは本日より（案）を取りまして本検討会の設置要領といたします。昨年で開催いたしました第11回検討会の議事要旨につきましては室蘭開発建設部のホームページへ掲載しておりますことをご報告いたします。続きまして座長の選出に移ります。検討会の座長は平取ダム地域文化保全対策検討会設置要領の第4条の第2項で委員が互選と定められております。ついては委員の皆様からの座長のご推薦または自薦をいただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

●：引き続き、辻井先生にお願いしたいと思います。

事務局：ただいま辻井委員を、とのご推薦をいただきましたが、ほかにご推薦、または自薦はございますでしょうか。それでは辻井委員に座長をお願いするということでもよろしいでしょうか。

（委員 異議無し）

事務局：ありがとうございました。それでは委員の皆様のご賛同をいただきまして辻井委員に座長をお願いしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

座長：それではご推薦を受けまして座長を務めさせていただきます。よろしく申し上げます。それでは今日のスケジュールは皆さん、次第でおわかりかと思っておりますけれども、まず一つは地域文化に係る調査・検討についてということ。それから報告事項が地域文化調査の概要について、調査室からの説明があるわけですが、これが二つ。そして、その他ということになります。だいたい時間は2時間という予定になっておりますのでお含みおきください。それではまず地域文化に係る調査・検討についてということで、これを事務局から説明をしていただくということにしたいと思います。よろしく申し上げます。

4. 審議 地域文化に係る調査・検討について

*事務局より、資料－2 地域文化に係る調査・検討について説明

座長：ありがとうございます。今までの調査の経過などを含めて説明がありましたけれども、このまとめについて、ご質問なりご意見なりございましたらいただきたいのですが、いかがでしょうか。

●：フクロウのモニュメントについて、私ども支部の方からよりリアルなものにと要望を出して、

私たちは説明を受けたんですが、前回の打合せでこの検討会で説明するということがあったと思いますが、説明されたでしょうか。それとも設置して現地調査で皆さんが確認するんですか。

事務局：先ほど説明いたしましたフクロウのモニュメントにつきましては、今いったんはずしている状況でございますけれども、まず1回形状を修整した段階で皆様には見ていただいて、その後、羽を張り付けて、あるいは色を少し変えていく途中段階で1回、合わせて2回ほど確認していただきながら完成させたいと考えております。完成まで約1ヵ月かかると思います。設置したうえでS-05の植生調査等も含めまして現地調査という形で委員の方々にも見ていただきたいと考えております。

座長：よろしいでしょうか。他にいかがでしょう。

●：5ページのアイヌ文化普及についてなんですが、今年度は普及ということでいろいろやって手引きの作成とか書いてあるんですが、具体的にどのようなことをイメージしながら普及啓発を進めていくのかを聞きたい。

座長：具体的なものがあったら説明して下さい。

事務局：具体的なものといたしましては、昨年度より継続しております地元の中学校を対象にした授業並びに教材作成というところを進めてまいります。また、蓄積したデータベース、マニュアル等につきまして、どのように利活用、管理していくかということにつきましては、例えば、既にある博物館を利用して公表していくのか、あるいはパソコンのソフトとして活用していくのか、あるいは本にまとめて公表していくとか様々な手段があると思います。また、この調査は平取ダム事業用地周辺に関して調査しているものでございますけれども、その他様々な事業で、平取地域全体に関するデータ等が蓄積されていると思いますので、それらと連携して利活用・公表につきましては、これから検討してまいりたいと考えているところでございます。

座長：よろしいでしょうか。

●：そういうことでいろいろ今まで調べてきたことを私も見せてもらって沢山あることもわかっているんです。一生懸命やってもらっていることはわかっているんです。それをみんなにどう伝えていくかということが一番大事な部分になっていくと思う。せっかく努力して調査室でやっていることが、なかなか皆に伝わらないというのはちょっとさみしいかなと思うので、もっともっとそこら辺を広げる場所っていうんですか。

座長：方法とか場所とか、調査室も含めて考えないと。

●：そういう事をしていったほうがいいんじゃないか。ため込むことばかりではなくて、もっともっと広げていってください。

座 長：せっかく集めたデータなので。

●：そういう事を進めてもらいたい。

座 長：それはご意見として伺っておいてよろしいですね。どうもありがとうございました。他にいかがでしょうか。よろしゅうございますか。もしございましたら調査室でせっかくいいデータを集めているんだから、そういったものを活用するという方法というのも含めて、調査室の報告もありますから、伺った上でまた何かありましたらおっしゃってください。それではそういうことで次に進めてさせていただきます。ありがとうございました。

では次が今おっしゃっていたような審議ということになります。地域文化に係る調査検討についてということで説明をいただくことになります。私、最初に申し上げておこうかと思うのですが、長い間、調査室では非常に熱心にやってくれていて私としては頭が下がる思いをしています。おかげでかなり膨大なデータが集まってきています。で、より具体的にどうするかというようなことが〇〇さんをご指摘になったような、もっと一般に周知されてもいいのではないかとということもありますし、あれを今までまとめたものというようなものをうまくシリーズで出していったら非常にいいアイヌ文化の紹介のための材料になっていくのではと思っています。これは、私の感想でございますが、今日はさらにそれを加えて昨年度まとめられたものが伺えるのではと思います。よろしく願いいたします。

5. 報告事項 地域文化調査の概要について

* 調査室作業主任並びに調査室各担当者より、参考資料－1、1－A、1－B、1－C 平成22年度調査の報告について説明

座 長：ありがとうございました。それでは今の報告についてご質問なりご意見をいただきたいのですがいかがでしょうか。ちょっと私から伺いたいのですが、中学校での実施内容について生徒の反応みたいなものはどうだったのでしょうか。つまり面白かったとか、もっと聞きたいとか、わかりにくかったとか、そんなふうな、簡単でいいですけど何か教えていただければ。

調査室：生徒さんからは地元の私たちが学校でいろいろアイヌ文化について教えることで調査室の人はすごいという意見や、あともっともっとアイヌ文化を知りたいという子供たちや、地域のアイヌ文化だけではなく地域の文化も教えているのもっと地元の事を知りたくなったとか、そういう意見が多かったです。先生方からはやはり私たちが体験した事を最新の情報として伝えるってことがこの地域の教材っていうか、そういうのになっているのでそれがいいのではないかとご意見をいただいています。だいたい1時間の授業なので内容的にもう少し重点を置く場所や伝えたいこととか方法だとか検討・改善する余地はたくさんあります。引き続き今年度も行う予定でいますので、今後チームで相談して行っていきたいと思います。

座長：それともう一つ、成果品がDVDになっていると言っていたけれど、それを使ってやったんですか。それとも生徒に話をしたりした説明したその時に使ったという意味ですか。

調査室：生徒さんには本日のようなスライドで地図や図とかを貼り付けて授業を進めています。

座長：DVDには今日出てきたよりももっとたくさんの資料も入っているということですね。

調査室：そうです。私達が解説した内容も言葉としてテキストとしてそこに収められているのと、あと授業の様子をビデオで撮ったものも短縮して5分程度にしてまとめています。

座長：これがその一部、これはやったときの様子を撮っているわけですね。

調査室：そうです。こちらは、先生が私たち調査室を紹介してくださっている様子です。これが、授業の内容です。このように実施した内容を映像でまとめてDVDを使って成果品としています。

座長：なるほど。ありがとうございました。〇〇さん何か、専門家としていかがでしょうか、今までで。

●：これは新たな試みでよろしいかなと思います。実はこの中学校は、萱野茂二風谷アイヌ資料館へグループで郷土の調査の一環として、毎年数名の学生さんが来るんですけども、積極的に博物館やその他の機関を訪ねてアイヌ文化についてやっています。そういう意味では今回、初めてこういうプログラムを作っているということや、大切な事を記録しているということはよろしいかなと思います。こういう感想を持ちました。

座長：ちょっと続いてなんですけれども1-A-①、②カムイチェプノミのアイヌ語でこういうまとめがありますね、これは非常に重要だと思うのですが、なかなかよくわかんないんじゃないかという気もするんですが、いかがなものでしょうか。

●：私はアイヌ語を勉強しているので、ざっと読ませていただいたんですが、これはちゃんとなっています。私は実はアシリチェプノミを地元でも見たことが無いんです。あれは札幌の豊平川で初めて復元されたもので、私が本当に見たのは「ユーカラの世界」というNHKの録画があるんですけど、その中で〇〇さん、その方がサケを迎えて〇〇さんがちょっとだけ唱えている映像しか見たことがないです。生活の中で見たことはないです。ある意味この平取地区でこのように復活されたのはいい資料ができたと思います。

座長：これはまだ先のことでしょうけれど、少しまとめるというように。その際に、今のご発言のような話や説明が加わるともっといいのではという気がするのですが。

●：そうですね。今の情報はもちろん調査室でも持っていると思いますので、本当に自分たちが

実際にお祈りした人、〇〇さんであるとか。〇〇さんであるとか。

座長：直接的なやり取りした方でしょう。

●：この三方であれば多分実際に見ていると思います。私は50代ですから、80才近い方で、それくらいの年代の差があるので私は断言できませんが、このお祈りをささげている人であれば直に見ていると思います。その辺は私もちょっと推測でしか言えませんが。

座長：他に何かご意見、ご質問なりがございましたらなんなりと。

●：平取ダムの地域文化の保全ということに関してアイヌ文化といっても、いろいろな宗教儀礼、その他、植物、動物いろいろあるのですけれども、やっぱり無形文化の方は非常に伝わりにくいと思うんです。それを重点にやっていただくと、後世の人には非常に役立つのではないかなというようなことは考えています。

座長：さっき、おっしゃっていたように表現が難しいですね。わかりやすくするというような。

●：一番よろしいのは録音を録っておいて、このようにテキストにして録音といっしょに聞けるというように残しておいていただければ多分よいと思います。

座長：CDに入れておけばいいのですね。

●：そうですね。そういうふうにしていただけると5年、10年、20年経っても使えると思います。

座長：〇〇さん、いかがでしょう。ことに栽培の問題がありましたが、ずいぶんお手伝いいただいています。

●：私は幸いに辻井先生と同じ年代に生きたものですから、そんなに大々的にアシリチェプノミだからカムイノミをしたということではなく、まさに生活に根ざしたという感謝と畏敬の念を持ちまして、私の父親はアシリチェプをした。今日もまたサケを1本獲った、3本獲ったということで、即座にそこで晩の食卓に上がったわけですが、その前にやっぱり簡単なチッカというのはやっていました。それは聞いた話ではなくて私が見て体験していることでございますから、これもまさに華麗にふるまうのではなく質素に感謝の気持ちを伝えたということでございます。それともう一つは、食文化とか栽培というテーマが先ほど話されたわけですが、アイヌ民族は、調査室で今、一生懸命勉強して植物の栽培とかいろんなことをやっているわけですが、本来、私たちの祖先は大々的に植物を栽培したとか云々ということはない。現実には今から700年、800年近い前に私たちの祖先はヒエやアワなどを栽培したという痕跡はありますが、それは主に自分たちの食

に直結することであって交易のために栽培したわけではない。北海道、アイヌモシリが日本に入っていない時代なんですけれども、その種子がアイヌ独自で開発したものではなく、日本本土から来てアイヌが栽培するようになったものなのか、あるいは北方圏から来たものなのか、そういう経過の調査研究も大事な研究課題ではないかなと私は思います。

座長：ありがとうございます。儀礼、いろいろな儀式や何かについて〇〇さんいかがでしょうか。ずいぶんお手伝いいただいているようですが、もしよろしければどうぞ。

●：調査室の人たちが一生懸命されているので、私は本当に尊敬してます。今年も畑にいっしょに行って種まきのところやなんかお手伝いをちょっと、私はあんまりしなかったんだけど皆さんが一生懸命され、そして儀式もしました。せっかく皆さんがいろいろ植えていますので、たくさん獲れて今年は皆で食べられるように山の神様、水の神様のそばなので、よく守ってください、たくさん収穫できるように、という儀礼をしました。うちのおじいさんは、女というものはあんまり重みのある言葉を使ってはいけない、女だからと、うちのおじいさんは言っていたのだけれども、私はもう男のようなものなので、まあ少々の言葉はいいのかなと思ってお話をしました。去年はありがとうございましたという儀礼がなかなかできなかったので、今年調査室の後ろの方で去年のお詫びをやってくださいと言われてまして、冬にも儀礼をしました。女だてらに申し訳ないと思いましたが、遠慮しいしい、やりました。またこれからも生きていく間にやっていきたいと思えます。よろしく願いいたします。皆さんのお世話になります。

座長：どうもありがとうございました。他の方々いかがでしょうか。せっかくいい報告をしてもらいましたので、何かお気づきの点ございましたら、何か。

●：先ほど、今回行われた一連の調査というものをできるだけ広く平取町に限らず、知ってもらえるようなことを考えている、とございましたけれども、同じようなことを今日、今伺ったものの中で取り分け、この教育に関わる部分について若干思うところがございまして、もちろん実際に行われているものは委員のみの配布資料という形で視聴覚資料、スライドも全て配られていますけれども、これらを拝見しても実際には平取町に非常に則したあるいは平取町に現に進んでいる事業に則した内容の紹介というものに力点を置いておられるかと思えますけれども、ちょっと手の加え方次第でアイヌ文化の北海道におけるもっとも中心地の一つである平取をある意味ケーススタディ的に用いて、アイヌ文化というものの在り方あるいは伝統というものの紹介というのをより広く平取町以外の学校でも使えるような形で教材化することができるのではないかなと思ったりもしました。今現在もちろん学校教育のなかにアイヌ文化を取り入れるということは非常に大きな課題になっていることではありますから、もしそういうことが可能であれば非常に貴重な教材になるのかと思いつつ伺っていたところです。これを直ちにこの調査室の仕事になるのかどうかというのは今後いろいろ考えるところはあるにせよ、非常に貴重な素材を提供していただいているというふうに思いつつ拝見いたしました。

座長：どうもありがとうございました。そういうもっと拡大して展開してもいいんじゃないか

というのは、先程、〇〇さんもほぼそれと同じようなことを、教育だけの問題じゃなくてね、せっかく集めたいろいろな資料とかデータをどういうふうにもうまく活かして広げていくかということ、これもひとつの大きな課題ですね。まさに重みのあるデータですから活かして使わないともったいないというふうに思います。あと、その展開ということについて何か調査室としてのご意見なり希望なりとかありますか。あったら是非伺いたいと思います。

調査室：よろしいでしょうか。先程しっかりとお見せできなかったんですけども、課題の一つとして、汎用性のあるプログラムの作成として示してあります。これはどういうことかといいますと、広くほかでも使い回しができるということです。それを意識して取組みを進めています。私たちの場合、文化の担い手である地域の者が直接やるというところに今のところ重きを置いておきまして、調査や企画、試行もすることによる新しいデータとかですね、それらを緊張感を持ちながら子供さんたちに接する中で掴んでいただく。この点を今は重視しています。ただし、それは応用は利かないかという、そうではありません。例えば最近では千歳のある小学校が注目を浴びているんですが、それは学校内にチセを復元しているというような状況ですけども、そのチセがあってこそその展開という部分もあるわけです。もちろんそれは貴重な取組ですけども、それよりは調査室のこの方法は、ある意味で、チセの復元などの備えがないところでも出向いて行ってそこでやれるという意味では汎用性がより高いわけです。これをもう少ししっかりと揉んでいくとかなりきちんとしたプログラムになるのではないかと、そういうふうになりたいと思っております。

座 長：ありがとうございました。調査室のメンバーで今、全体を通じては伺ったのですけれども、特にこの際、感想でも述べていただくとありがたい。仕事をしていて、こういうことが分かったとか、こういうふう感じたとか。

調査室：6月8日に植物探訪のツアーを迎え、ご案内したときに結構、皆さんが植物のことをいろいろ知りたい、写真を撮りたい、食べたい、見たい、聞きたいというのがいろいろたくさんあったように思えて、それを説明する、対応することの難しさというのを痛感しました。それが今回一番感じたところです。

座 長：ああそうですか、ありがとうございました。他にいかがでしょう。

調査室：この後に計画の部分の説明がありまして、その中でもできるだけ担当した者の想いを盛り込んで説明することにしておりますので、それを聞いていただいたうえでまた議論をしていただければ。

これからは平成23年度の説明をそれぞれの担当にしてもらいます。

*** 調査室作業主任並びに調査室各担当者より、参考資料－2 平成23年度調査の計画について説明**

座長：どうもありがとうございました。それではこれで平成23年度の計画、実際に今は7月ですからかなりの部分進行しているところもあるみたいですよ。で、今の計画というか、もう既に実施段階に入っていますけれども、これについての、例えばご質問なり、あるいはご注文なりあれば、伺って閉じようと思います。いかがでしょうか。

●：今までも説明を受けたし、いろいろな流れの中で今まででもわかっていたこと、それから今年度新しくやることとか、とっても丁寧な案内で理解できた。この時期で、もうかなり進んでるし、芽も吹いていますので、できれば早い機会に一度現地に行って説明を受けたことを実際に確認することを、計画してやるというのではないかなと思っております。

座長：ありがとうございました。ほかにどうぞ、ご意見なり。よろしゅうございますか。

それでは調査室の皆さん、どうもありがとうございました。私からも皆さん委員の方をお願いをいたしますけれども、是非いい仕事にまとめ上げられるようにバックアップしてください。お願いいたします。どうもありがとうございました。

それではこれで今日の用意された議題はすべて終わりました。説明を頂戴したかと思えます。この先は事務局にお返ししてよろしいでしょうか。

6. その他

事務局：辻井先生どうもありがとうございました。事務局といたしましても本日の議論等を踏まえまして今後とも皆様にご意見等伺いながら調査を進めていきたいと思っておりますので皆さんよろしくをお願いいたします。

7. 閉会

事務局：それではこれを持ちまして第12回検討会を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。